

避難所における 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症がまん延する状況において、災害が発生し避難所を開設する場合には、感染症対策に万全を期することが重要になっています。

新型コロナウイルスが収束する前に、地震、風水害等が起きたらどうなるのか、平時の事前準備および災害時の対応を考えておきましょう。

- 「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅での安全確保が可能な人は、感染リスクを負ってまで避難所に行く必要はないと考えます。
- 本場に避難所に行く必要がある方を、適切に受け入れられるようにご協力ください。自宅が危険な場合も、避難先は市が開設する避難所だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えましょう。

避難所における感染予防のための4つの対策

①避難所に行く前に行うこと



自分の体調をしっかり把握し、発熱等ある場合は、事前に避難担当者に報告しましょう！

②手洗い、咳エチケットの徹底



断水等の影響がない場合は、手洗いや咳エチケットなど、基本的な予防を！

③事前準備をしっかりと！



自分で必要なものは事前に用意し、時間に余裕をもって避難しましょう！

④思いやりを持って行動



症状が出た方に専用のスペースを確保するため、ご理解・ご協力をお願いします！

必要なもの（例）

- ・マスク・ウェットティッシュ
- ・体温計・食料、飲料水・着替え 等

問 常陸大宮市 安全まちづくり推進課
☎ 52-1111 内線 112、119